

あなたと町政を結ぶ



# みのぶ 議会だより

令和6年  
3月定例会  
No. 78



身延中学校新校舎内覧会の様子（R6.3.22）



# 令和6年度当初予算を読み解く

## 議員13人が取り組む課題と未来

### 観光立町再興

### 議会議員の見える化



コロナ禍で疲弊した観光業の復活支援。これまで以上の議員活動の見える化、開かれた議会実現へ

### 歳出改革は公共施設の集約化から



和紙の里道の駅化総事業費約8億4千万円に反対。既存施設の集約複合化で新観光資源化に

### 効率的な予算執行のチェック



自主財源は31%である。また、自主財源の内41.5%が基金。効率的な予算執行を

### 高齢者にやさしい町づくり



議員活動の見える化に取り組む  
高齢者の生きがいづくりに努める

### 指定管理制度の有効性



指定管理者による公の12の施設の健全な管理運営が町や地域の活性化につながるよう注視していく

### 人口減少に歯止めを



子育て支援  
高齢者の医療費補助  
町営住宅の刷新と手続きの簡略化

### 命を守る、防災・減災対策強化



防災・減災対策・耐震補強促進のための予算計上対策強化の組織造りを重点的に実施

### 誰もが安心して住める町



子どもから高齢者まで  
町民誰もが安心して暮らせるために福祉に力を入れて取り組む

### 議長はこう見る ウエダの視点

### 人口減少問題に向け宅地分譲の促進



移住・定住者の支援、新たな宅地分譲地の促進、若い夫婦向けの低価格町営住宅の建設を期待する

### 人口減少対策

### 公共施設の集約化



最重要課題である人口減少対策は、優先順位を付けスピードをもって取り組むことが必要である

### 過疎地域再生

### 過疎地域活性化



魅力ある地域づくりを進め、自然や文化と人々が個性をもって共生し過疎問題を解決したい

### 合併20周年

### 新身延中と共に



取捨選択しながら歩んできた20年の経験を活かし、行政なりの費用対効果を見てもの予算執行を願う

### 公共施設の活性化とスリム化徹底



人口減少による歳入減は不可避だ。民間活力導入や統廃合による経費の削減が早急求められる

令和6年  
第1回定例会  
(3月4日～15日)

会期 12日間

おもな議案の説明

# いずれも 原案可決

条例関連案11件・規約変更案1件・指定管理者案7件  
補正予算案8件・当初予算案20件・人事案件5件  
合計52議案

## 議案第36号 令和6年度一般会計予算

歳入歳出 97億6500万円  
前年比6.2%減

### 自主財源

(町民税、固定資産税、寄付金など独自で確保できる収入)

30億4811万円 (31.2%)

### 依存財源

(国・県の補助金、交付金、町債など)

67億1700万円 (68.8%)

予算決算常任委員会審査報告書には、委員会にて決議された附帯決議案2案が附帯決議として明記された。

※しだれ桜の里事業について執行予算の節減と管理業務計画の明示を求める。

※みのぶ自然の里事業について予算執行の留保を求める。

(詳細は8ページを参照)

※委員会附帯決議とは、執行上の意見や要望を表明する決議。法律上の効果を伴わない。

## 議案第37～53号 令和6年度特別会計 (17会計)

歳入歳出 42億8799万円

### 公営企業会計完全移行初年度 事業会計予算

令和6年度水道事業会計  
9億3214万円

令和6年度下水道事業会計  
8億2718万円

## 主な議案をピックアップ

### 令和5年度一般会計補正予算 (第9号)

歳入歳出2億6391万1000円追加して

歳入歳出  
118億7762万7000円

公有施設6施設の指定管理者および

1指定管理者の指定期間の変更の承認

教育長任期満了に伴う後任教育長の任命  
および教育委員任命の同意案



馬場泰教育長



依田智教育委員



# 将来に向けたまちづくり



## 健康増進施設運営管理費

**5027万円**

町民価格適用補填、温泉かけ流し部分にかかる下水道使用料、年間指定管理料2000万円など、年間維持管理費用

## 和紙の里道の駅事業

**6億1396万円**

道の駅化（令和7年4月）に向けた駐車場、場内整備、トイレ設置費用など。総事業費8億3946万円を見込む



## しだれ桜の里管理費

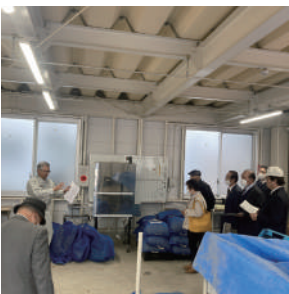
**2229万円**

平成28年度開始の継続議業クラフトパークを中心に町内にしだれ桜を植栽する事業。令和5年まで総額5億9589万円

## 門内景観整備事業

**2998万円**

身延山門内地区景観整備費外観改修補助金2400万円ほか、計画実施の為の支援費用



## あけぼの大豆事業

**2005万円**

あけぼの大豆6次産業化に向けての支援補助後進の育成と収益の安定化、鳥獣害被害対策など

## 旧大須成小校舎解体費

**2611万円**

旧大須成小学校の老朽化に伴い除却処分。取り壊し解体費用



## 防災アプリ導入費用

**1589万円**

防災情報通知のため携帯電話アプリ導入費用。町民への普及を図り、避難誘導などに活用していく

## 旧身延中学校舎解体費

**3億800万円**

中学校校舎、部室、プール、給食センター、小学校体育館の解体費用。解体後の利活用は検討中である



# 医療・福祉を支える

## 飯富病院負担金

**1億3593万円**

飯富病院運営を支える町負担金。身延町73.48%、早川町26.52%

## 社会福祉協議会補助金

**2871万円**

社会福祉協議会運営費補助金 社協 歳入の85%を占める

## 障害者福祉事業

**5億5153万円**

障害者福祉事業とかがわる助成や給付など扶助費が主なもの

## 高齢者福祉事業

**1億3912万円**

養護老人ホームに係る扶助費ほか各種事業補助金委託料等

## 国民健康保険繰出金

**1億4854万円**

## 介護保険繰出金

**3億4376万円**

## 後期高齢者保険繰出金

**3億976万円**

一般会計より各保険事業へ補填

# まち全体でこどもを育てる



## 学校給食事業管理運営費 9676万円

小中学校給食調理委託費、食材費、水道光熱費、清掃業務、配送経費など、給食事業にかかる費用

## スクールバス運行事業 2億674万円

下山小3路線、身延小4路線、身延中7路線、スクールタクシー4路線の運行にかかる委託費用が主なもの



## 身延児童館事業 1287万円

## 学童保育事業 3823万円

両事業にかかる費用

## 公立・私立保育所施設費 3億2058万円

町内公立4園（うち2園は休園）、私立2園の運営経費委託料、補助金。町外保育園等7園に通う負担金等



# 安心できる暮らしを守る



## 一般家庭ごみ 収集運搬業務 4269万円

一般家庭ごみ収集業務年間委託費

## バス運行支援事業 1億329万円

町営バス古関線、身延鯉沢線、飯富本栖湖線にかかる経費、身延町地域公共交通活性化協議会負担金



## 水道企業負担金 3億6037万円

水道事業歳出不足分を一般財源より補填。これにより、水道料金引上げを抑制している

## 下水道企業負担金 2億4310万円

下水道事業歳出不足分を一般財源より補填。これにより、下水道料金引上げを抑制している



## 町民のみなさんに知ってもらいたい予算



## みのワン事業 531万円

みのワンを活用したPR事業費、周知宣伝業務費、着ぐるみ維持費

## 議員報酬 4949万円

議員14名の報酬、及び期末手当の総額。今年度より引上げを実施した





# 常任委員会レポート

委員会は、議会に提出された議案などを、集中的に審査するために設置された議会の内部機関です。常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があり、設置は条例で定められています。現在設置されている常任委員会は、予算決算常任委員会、総務産業建設常任委員会、教育厚生常任委員会の3委員会です。委員会では、付託された議案について、質疑等により所管課から説明を受け、審査を行ないます。審査が終わると採決が行なわれ、委員会としての賛否が決定し、再び本会議での議題となります。ここではその審査内容を掲載しています。尚、委員会で質問された内容すべてが掲載されておりません。

## 予算決算常任委員会

委員長  
伊藤雄波

〔現地調査〕 3月4日(月)

◎みのぶゆばの里

(身近地区 相又地内)



◎湯之奥金山博物館

(下部地区 下部地内)



◎門野の湯

(身近地区 相又地内)



▼議案第28号  
令和5年度一般会計補正予算  
(第9号)

### 企画政策課関係

遠藤公久委員 結婚祝金の数

は、結婚した実数かそれとも祝金を申請した数か、申請をしない人も把握しているのか。

答 数は申請のあった数である。申請しない人もいる可能性はあるが、数は把握していない。

### 町民課関係

渡辺文子委員

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の開始年月及び事業内容は。

答 高齢者の健康維持・フレイル予防のため、国保・後期・介護が一体となって取り組む事業で後期高齢者医療広域連合から委託され、令和5年度から地域の通いの場に出向き体操などを実施している。

### 子育て支援課関係

佐野知世委員 母子衛生事業

費分析・検査委託料1530万9000円の減額内容は。

答 子宮頸がん予防ワクチン接種者実績見込みによる大幅な減額となる。

### 産業課関係

望月悟良委員

森林環境事業費の調査・研究委託料の内容と総額は。

答 森林巡視業務は、ナラ枯れ等の被害木調査、森林整備業務は栗倉地区内で問伐を実施、移行調査業務は整備が必要と思わ

れる森林の所有者に対して、今後の所有山林の経営や管理の意向調査を実施するもの。事業の総額は、597万1900円となる。

### 土地対策課関係

佐野昇副委員長

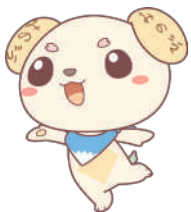
測量委託先の選定方法は、委託業者は。資格を有する業者は町内に5社ある中で指名競争入札となり、2年目行程は初年度担当業者に経費節減を考慮して随意契約となる。

▼議案第29号  
令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

### 税務課関係

渡辺文子委員

資格異動の対象と減少した人数は。  
答 40歳になる方と66歳になる方が異動対象で831人から743人で88人減少した。



総務課関係

山下利彦委員 町長・町議会議員補欠選挙事務費及び選挙事業費の投票所再編後の削減額は。

答 予算では現行の20力所を計上してあるが、再編後の削減額は200万円から250万円ぐらいの見込みである。

企画政策課関係

遠藤公久委員 ふるさと納税は、寄付金の何%が町に残るのか。

答 国の基準で最大50%まで経費と認められ、残りが町の利益となる。

深山光信委員

みのぶまつり

は、合併20周年記念事業に何か特別なことを考えているか。

答 合併20周年を記念したアトラクションを予定、今後実行委員会で検討していく。

佐野昇副委員長

地域おこし協力隊の活動経費は申請による支払いが、定額支給か。

答 申請による実績額支払いで特別交付税対象経費を補助金として支払う。

交通防災課関係

佐野知世委員 自主防災組織資器材補助金の内容は。

答 ヘルメットなどの避難用品、発電機、炊き出し用の鍋、備蓄倉庫等。防災に関する備品のな用途に使用する。対象上限40万円です。1の補助率であるので20万円が補助限度額になる。1地区1回まで。

広島法明委員

身延町で実施予定の県地震防災訓練の日程・内容は。

答 11月第4週日曜日が候補である。場所は総合文化会館周辺・大河内分館周辺2択で検討、内容は自衛隊・警察・消防等の組織やライフレインに係る各種企業参加で様々な訓練を予定している。

財政課関係

遠藤公久委員 歳出を抑えるためには、スクラップ&ビルドが必要と考える。今回予算編成では。

答 思うような結果は出せませんでした。大変重要なテーマであるため今後も継続的に取り組む。

福祉保健課関係

伊藤達美委員 社会福祉協議会の自主財源の比率は。

答 令和6年度当初予算で法人運営費3259万4000円の財源内訳は、町補助金85%、一口10000円の一般会費・賛助会費が12%、寄付金3%、その他となり、自主財源は会費・寄付金で約15%である。

観光課関係

山下利彦委員 商工会への商工総務費補助金が計上されている。今後同程度の予算規模になるのか、また現在の執行状況は。

答 ここ数年は今年度予算要求額と同等の予算規模です。5年度は3月末に実績報告予定であるが、若干の減額

見込みと聞いている。

子育て支援課関係

渡辺文子委員 妊婦一般健康診断の助成回数が14回のことであるが、それ以上掛かった場合は。

答 追加検査が必要な場合は、別途補助で対応していく。

産業課関係

遠藤公久委員 身延町味噌加工施設の使用料は、令和7年度以降は売上に関係なく納めてもらうのか。

建設課関係

伊藤達美委員 林道改良事業の事業効果は。

答 指定管理公募時の提出された計画書に基づき7年度以降の4年間で500万円を使用料として納めてもらうこととなっている。また各年度の使用料額は年度協定により毎年定めていく。

会計課関係

山下利彦委員 事務手数料が増額となる理由は。

答 公金の納付書取扱手数料及び振込手数料は現在無料であるが、納付書取扱手数料は1件330円、振込手数料は山梨中央銀行他支店へは1件110円、他金融機関では1件176円となる。

土地対策課関係

田中一泰委員 地籍調査費の町以外の負担割合は。

環境上下水道課関係

遠藤公久委員 環境衛生事業費のその他業務委託料の内訳は。

答 国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1の負担割合。町負担分は特別交付税の措置がある。



中富味噌加工所



**答** 一般家庭ごみ収集運搬業務4269万1000円、粗大ごみ収集運搬処理業務（一般家庭・公共施設分）150万7000円、自然環境保全地区管理業務1万6000円、動物等処理収集業務24万2000円である。

**生涯学習課関係**

**深山光信委員** 鴨川市との姉妹交流事業の予定は複数の団体か。

**答** 町では、8団体がスポーツ少年団として活動している。どのような交流が可能か鴨川市と協議する。

**学校教育課関係**  
**渡辺文子委員** 部活動地域移行の現状は。

**答** 国の働き方改革の一環で全国的に進められ、部活動の指導を地域の方にお願ひするもので、とりあえず土日の部分を移行していくことを目標にして、町では学校を交えて協議を始めていく。

**遠藤公久委員** スクールサポートスタッフの勤務体系はどうなっているのか。さらに町単講師の勤務体系について説明を。

**答** スクールサポートスタッフの勤務体系は、8時半から17時半までの中で3時間勤務となっている。町単講師は、実際に授業を受け持っている。主に午前中

授業を担当しており、1週間で18時間以内の勤務をしている。

**施設整備課関係**

**伊藤達美委員** 令和6年度の施設整備課の主要事業は。

**答** 身延中学校現校舍解体工事と身延小学校スクールバス乗り場舗装工事である。

**税務課関係**

**渡辺文子委員** 令和5年12月末現在の被保険者の人数及び世帯数は。

**答** 2479人で1736世帯である。

**福祉保健課関係**  
**渡辺文子委員** 介護保険料が減少しているが、被保険者数の減少によるものか。

**答** 高齢化率は増加しているが、人口は減少している。それに伴い被保険者数も減少している。

**▼議案第41号**  
令和6年度下部奥の湯温泉事業特別会計予算

**下部支所関係**

**渡辺文子委員** 温泉使用料、分湯契約1件減とのことだが、営業しなくなったということか。

**答** 現在営業していない。

**渡辺文子委員** 現在の契約件数は。

**答** 健康増進施設を含め14件である。

**▼議案第54号**

令和6年度水道事業会計予算

**環境上下水道課関係**

**山下利彦委員** 令和4年度の水道使用料収入はいくらか。また令和6年度予算との差額はどのくらいか。

**答** 令和4年度の水道使用料収入は、約2億円である。また令和6年度との差額は約800万円の増である。

★委員会の採決時に、【議案第36号令和6年度身延町一般会計予算】に関する附帯決議案が2件提出された。

尚、附帯決議案2件に対して、委員会では去云一致で賛成した。

▼附帯決議① 総務管理費、デジタル田園都市国家構想事業費の観光資源の魅力アップ事業、管理点検委託料、2229万5000円の計上（しだれ桜の里植栽・除草業務）に対するもので、執行にあたり可能な限りの節減と今後10年間の委託料削減計画の明示を求めるものである。

▼附帯決議② 総務管理費、デジタル田園都市国家構想事業費の観光資源の魅力アップ事業、需用費・委託料等、859万7000円の計上（みのぶ自然の里管理費）に対するもので、予算の留保を求めた。経営状況について、関係部署・産業アドバイザー・総務産業建設常任委員会等による財務内容の確認、所管課の経営改善指導の結果をもって予算執行を判断すべきとするものである。



## 総務産業建設

常任委員会  
委員長 伊藤達美

### ▼議案第10号

身延町指定管理施設管理基金条例の制定について

#### 財政課関係

田中一泰議員 この基金は、

運営費にも充てるのか。

答 修繕費、施設の管理に要する経費のみに充てる。

### ▼議案第21号

身延町活性化施設及び身延町相又特産品生産施設の指定管理者の指定について

#### 産業課関係

### 遠藤公久議員

ゆばの里の指定管理期間が3年間から5年間になるが、財政状況が脆弱に見受けられる。指定管理者の経営改善についての担当の考え方は。

答 産業アドバイザー等の経営に関するアドバイザーをもとに、指定管理者と協議しながら経営改善の指導を実施する考えである。

### ▼議案第25号

本栖湖いこいの森キャンプ場の指定管理者の指定について

#### 観光課関係

### 深山光信議員

施設の老朽化が進んでいると思うが、指定管理期間5年間で修繕等予定はあるのか。

答 施設の老朽化については必要に応じて対応していく。

### ▼議案第26号

身延町みのぶ自然の里の指定管理者の指定について

#### 観光課関係

### 遠藤公久議員

コロナ禍もあり経営状況は厳しいと思うが、指定管理期間が3年から5年と長期になることで、指定期間中の経営指導などどのように取り組んで行くのか。

答 経営に関しては施設の運営とあわせて身延町産業アドバイザーの助言等を頂きながら指導していくが、年度協定に基づき費用面でも必要に応じて対応していく。



本栖湖いこいの森キャンプ場

## 教育厚生常任委員会

委員長 田中一泰

### ▼議案第11号

身延町介護保険条例の一部を改正する条例について

#### 福祉保健課関係

渡辺文子委員 8100万円の基金取崩したが、基金残

高は。

答 現在は12月補正後で1億8903万7470円であり、そこから8100万円を取り崩すので、基金残高は1億803万7470円となる。

町民のみなさまの声を聞かせてください

## 「町民と議員との懇談会」の開催について

### ○3地区共通事項

議題 3月定例会他

開催時間 午後7時～午後8時30分

### 中富地区

開催場所 中富総合会館AB会議室

開催日

令和6年5月11日(土)

### 下部地区

開催場所 下部地区公民館 下部分館

開催日

令和6年5月18日(土)

### 身延地区

開催場所 身延町総合文化会館

開催日

令和6年5月25日(土)



## — 議案第 36 号 令和 6 年度身延町一般会計 —

【町長・町議会議員補欠選挙事業費の委託費・デマンドバス運行業務】

反対 渡辺文子議員

賛成 広島法明議員

選挙管理委員会では、投票所を半分の 10 カ所にする計画である。住民の権利に関わる大切な問題である。投票所の削減ありきである。

有権者の減少、管理者、立会人のなり手不足、職員の負担軽減等を吟味した結果の改善措置の一つにデマンド型交通支援がある。

【西嶋和紙・和紙の里の活用推進事業】

反対 山下利彦議員

賛成 伊藤達美議員

求められる点はハードではなくソフトである。事業費総額約 8 億 4000 万円となるリニューアルの設計委託や設備投資などは立ち止まり、施設の目的、経営改善問題の本質を見つめ直す必要がある。

指定管理者に任せることによって、町にとっては赤字が半分以下になると推測をする。改修工事は大切で必要なこと。指定管理者の意見も取り入れて行われる。

## — 議案第 38 号 令和 6 年度身延町後期高齢者医療特別会計 —

反対 渡辺文子議員

賛成 山下利彦議員

令和 6 年度の保険料が大幅な引き上げとなり、物価高騰が重なる中での高齢者の負担が増え続ける。後期高齢者医療制度は廃止をして、老人医療制度に戻すべきである。

均等割のみ負担している低所得者に影響が及ばないように、賦課限度額と所得割比率の引き上げで賄うなど、総合的観点から見ている後期高齢者医療保険負担率の変更という制度改正である。

## — 議案第 39 号 令和 6 年度身延町介護保険特別会計 —

反対 渡辺文子議員

賛成 遠藤公久議員

介護の利用者が経済的な心配をせず、必要なときに必要なサービスを利用でき、介護事業者が提供できる介護保険制度にすべきである。

低所得者の保険料抑制のため、保険料設定段階を 9 段階から 13 段階とする国の決定を受け、条例改正を実施し、町民税本人課税で合計所得金額 420 万円未満の第 9 段階層までは、保険料が軽減される見通しである。

## 第 1 回臨時会

令和 6 年 1 月 12 日

主な議案のみ掲載

### — 議案第 2 号 訴えの提起について —

1. 訴えの相手方 株式会社 A.L.I Technologies 代表取締役 デイビッド・ジェイキンス  
(空飛ぶバイクの開発を手がけていたスタートアップ企業)

2. 訴えの提起の概要

(1) 契約解除に伴う動産の撤去、建物及び土地の明渡し請求

(2) 未払貸付料 (令和 5 年度分) 合計 2,221,836 円

内訳 旧久那土中学校賃料 1,850,906 円・江尻窪実験場使用料 370,930 円



# 議案に対する賛否

(賛成：○・反対：×・欠席：欠)



遠藤	深山	佐野	山下	佐野	伊藤	望月	田中	広島	野島	渡辺	伊藤	上田
公久	光信	昇	利彦	知世	雄波	悟良	一泰	法明	俊博	文子	達美	孝一

第1回定例会(3月4日~15日)

第1回臨時会(1月12日)

●議長は賛否同数のみ採決に参加します。

## ●条例の制定及び一部改正

議案第9号	身延町ふるさと応援基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	身延町指定管理施設管理基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	身延町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	身延町公共物管理条例及び身延町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	身延町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	身延町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	身延町監査委員条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	身延町行政組織条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	身延町職員定数条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	身延町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	身延町議会政務活動費の交付に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●規約の変更

議案第20号	山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●指定管理者の指定

議案第21~26号	身延町内6施設の指定管理者の指定について (身延町活性化施設及び身延町相又特産品生産施設・身延町大島農林産物直売所・身延町味噌加工施設・身延駅前しょうじんに通り駐車場・本栖湖いこいの森キャンプ場・身延町のぶ自然の里)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●指定管理者の指定の期間の変更

議案第27号	身延町西嶋和紙の里特産品加工販売所の指定管理者の指定の期間の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	--------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●補正予算

議案第28号	令和5年度身延町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和5年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和5年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和5年度身延町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和5年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和5年度身延町農業廃水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和5年度身延町下水道事業等特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和5年度身延町仙王外五山恩賜林保護財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●当初予算

議案第36号	令和6年度身延町一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第37号	令和6年度身延町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和6年度身延町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第39号	令和6年度身延町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第40号	令和6年度身延町介護サービス事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和6年度身延町下部奥の湯温泉事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42~53号	令和6年度8恩賜林保護財産区・4地区財産区特別会計予算 (大八坂及び川尻並びに山之神外十五山・広野村上外九山・第一日影みそね沢・第二日影みそね沢及び石原外二山・大久保外七山・仙王外五山・姥草里外七山・入ヶ岳二山・西嶋・曙・大河内・下山)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	令和6年度身延町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	令和6年度身延町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●人事案件

同意第1号	身延町教育委員会委員長の任命について(馬場泰氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	身延町教育委員会委員の任命について(依田智氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(北川幸弘氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(伊藤稔氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(望月教邦氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●報告

報告第1号	専決処分(令和5年度身延町一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●条例の一部改正

議案第1号	身延町手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●訴えの提起

議案第2号	訴えの提起について(契約解除及び原状回復並びに賃貸借料請求事件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●補正予算

議案第3号	令和5年度身延町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●財産の取得の議決内容の一部変更

議案第4号	財産の取得についての議決の一部変更について (味噌加工施設備品の内容の一部変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●契約の変更

議案第5号	身延中学校新校舎建設工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	身延中学校新校舎機械設備工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	身延中学校新校舎電気設備工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	町道本町富山橋線道路改良工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 一 般 質 問




一般質問とは、議員が町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質すことです。また、執行者の所見や施策について報告を求めたり問い質したりすることもあります。質問の範囲は、町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

## 町政のあり方について質問 3月5日 6人の議員が登壇



### 1 山下利彦 議員……………13 ページ

- ① 公共施設の集約化と職員数の適正管理について
- ② 人口減少社会における新身延中学校開校後の展望について
- ③ 大規模災害時の防災体制について
- ④ 地域活性化の拠点としての指定管理者制度について

### 2 伊藤達美 議員……………14 ページ

- ① 地震に対する防災対策について 
- ② 未利用公共施設への企業誘致にかかる信用調査について 
- ③ 西嶋和紙の里道の駅に向けての改修計画について 
- ④ しだれ桜の里の整備状況について

### 3 遠藤公久 議員……………15 ページ

- ① 今後の財政見通しと新規事業におけるライフサイクルコスト計画について 
- ② 今後の公共施設等再編、効率的な住民サービスの在り方について 
- ③ 災害発生時のトイレ環境について
- ④ 旅先納税の導入に向けての調査研究について





### 4 渡辺文子 議員……………16 ページ

- ① 選挙における投票区再編計画について
- ② 水道の耐震化率について
- ③ 自衛隊への個人情報提出について

### 5 田中一泰 議員……………17 ページ

- ① 少子化の対策の取り組みについて
- ② 地震の防災対策について
- ③ 防災訓練、防災知識の周知と対策の徹底は

### 6 佐野 昇 議員……………18 ページ

- ① 人口減少対策「移住・定住施策」について 
- ② 人口減少対策「宅地分譲」について
- ③ 町営住宅（戸建て・集合住宅）の建設について
- ④ 職員研修について 


#### ○一般質問傍聴人数

14 人の皆様が熱心に傍聴されました。お忙しい中、傍聴頂きありがとうございました。次の定例会は令和 6 年 6 月に開催予定です。どなたでも傍聴できます。議会の傍聴にぜひお越し下さい。詳細日程は議会情報のウェブサイト等でお知らせ致します。

議会情報サイト→



※掲載の順番は質問の通告順になります。

※紙面の関係上、掲載の内容は質問を要約し掲載しています。すべての項目は各議員の QR コードから YouTube  にアクセスしてご覧ください。



# 魅力あるまちづくりの拠点作りについて

**問** 地域活性化の拠点、指定管理者制度に対する考えと事業者へのサポート体制は

**答** 指定管理施設については、施設ごとに目的、特色を有しており、指定管理者がその特徴を生かした施設運営と発信を行うことが必要と考えている  
(観光課長)



やました としひこ  
**山下 利彦** 議員

## 公共施設の集約化と職員数の適正管理

**問** 八日市場の歴史民俗資料館の貴重な西嶋和紙製造道具などの収蔵品を西嶋和紙の里道の駅に展示し、施設の充実に繋げると同時に民俗資料館の集約により維持経費の削減を図るべきだが、

**生涯学習課長** 道の駅の展示物や物販の商品について検討を重ねているが収蔵品を展示する考えはない。

**問** 国道300号沿いに、木喰の生誕の地を表す木喰橋があり、道の駅しもべがある。木喰の碑はあるが微笑館を道の駅に移設集約することで施設全体が充実し、集客がより図られると考えるが。

**生涯学習課長** 微笑館の経年劣化、受付体制の高齢化等の問題から、道の駅しもべ等への集約も検討する必要がある。

**問** 職員数の比較状況は、人口1万4200人の富士川町では149人に対し、人口が1万人の身延町では180人と峡南地域では最も多い。原因の1つに本庁舎のほか支所の配置、下

部地区にはさらに2カ所の出張所の配置が挙げられる。施設の集約化が進まない原因は何か。また職員数の削減目標を定めた配置適正化計画の取り組みは。

**総務課長** 定員適正化計画での職員の削減目標は定めていない。なお、支所・出張所については、住民サービスが低下しないように配慮したため現在も存続しているが、人口減少に伴う組織機構の再編として検討している。

**問** 生徒数は急激な減少傾向にあり、10年後には1000人を割る。32億円の巨額の投資で建設される中学校の今後の費用対効果を含めた教育の将来像について、議論は必要だ。今後の展望を伺う。

## 新身延中学校開校後の展望

**学校教育課長** 生徒数減少による余裕教室が生じた場合の活用方法については多角的・有効的に検討していく。

## 大規模災害時の防災体制

**問** 災害時における飲料水の

大量運搬や山林火災において、水源確保に貢献する給水車導入の考えは。

**環境上下水道課長** 軽車両で運搬可能な給水タンクにて対応を行っている。給水車の活用は、大規模断水への対応として研究・検討をしていく。

**交通防災課長** 山林火災に対して、水槽車や協定により生コン車で消火用水の搬水を行っている。給水車の導入予定はない。

**問** 木造個人住宅耐震診断・居住安心支援事業費補助金制度の情報提供は広報紙で常に発信すべきだが、現状は。

**建設課長** ホームページや区長・組長への資料提供で周知している。今後は県と町での補助金の拡充の予定など広報紙等にも掲載し、更なる情報提供に努めたい。

**問** 災害時でのドローンの活用体制は。

**交通防災課長** サイトテック(株)と協定書を締結し、ドローンによる道路等の被害状況を確認する「情報収集訓練」と救援物資を目的の地まで運ぶ「物資搬送訓練」を実施している。

## 地域活性化の拠点としての指定管理者制度

**問** 「新たな観光資源づくり」「町の魅力づくり」という言葉がよく使われる。地元の人や歴史の観光、特産物を基盤とした指定管理事業の充実は地域に埋もれている観光資源を磨き上げる町の魅力づくりであり、地域活性化につながっていく。民間のノウハウを生かす行政のサポート体制は重要だ。町長の指定管理事業へ考えが大きく影響するが、魅力あるまちづくりの展望を伺う。

**観光課長** 公の施設の管理運営を行う民間事業者等を指定管理者として指定することにより、民間のノウハウを活用しつつ、サービスの向上と経費の削減等を図ることを目的としている。指定管理施設については、施設ごとに目的、特色を有しており、指定管理者がその特徴を生かした施設運営と発信を行うことが必要と考えている。併せて町内の観光施設、関係団体等と連携することで来訪者の周遊につなげていく。

# しだれ桜の里の整備状況について

問

山梨県営クラフトパーク「自然観察の森」観光インフラの整備は

答

今後の整備は、公園の構成、特色など調和に配慮しながら、必要最低限かつ集客力ある効果的な整備を検討したい（観光課長）



いとう たつみ  
伊藤 達美 議員

## 観光関連インフラの整備

問

しだれ桜の里づくり事業は「平成28年度のまち・ひと・しごと創生」身延町版において、身延町全域にしだれ桜を植栽して観光資源の魅力化を図り、町のイメージアップを進めて行くことからスタートした。

平成28年度から、山梨県営クラフトパークにある2つの森、沢を挟んで南側がサバイバルの森、北側が自然観察の森、この整備工事が行われてきた。具体的には植栽工事と園路工事である。これら工事は令和元年度でほぼ終了した。

令和3年度から本年度までは、自然観察の森の排水路の設置工事と園路、遊歩道の舗装工事が行われた。自然観察の森の観光関連インフラの整備は残っているが、ほぼこれで整備は終わった。

8年間を経過して、6億円近い多額のお金が予算化され投下されてきたが、集客力は極めて低い。費用対効果は高くない。私は週

2日ほど、その周辺を健康のために歩いているが、集客力が高まらないのが現状である。

桜を植えてから10年後を見据えて事業を進めていくと当初は考えたが、これからの財政状況を考えると悠長なことは言っていない。



当面はできる限り予算、支出は抑える中で、自然観察の森を中心に集客力を高めるための観光インフラの整備は必要だ。駐車場やアクセス道路、さらには展望台、水飲み場、休憩場等の設置である。

3年間でなんらかの対応策を講じつつ、併せてこれからこの事業をどうするか決断すべきだが。

**観光課長** 平成28年度から進めてきた、しだれ桜の里整備事業については、自然観察の森の園路および排水路工事が完成したことにより、ハード整備がおおむね完了した。

今後は樹木の生育に必要な維持管理を進めながら、誘客に向けた整備と対策を検討する。

クラフトパーク内のしだれ桜の里の整備にあたっては、山梨県都市公園条例に基づき、山梨県との協議の上、進めることになるが、今後の整備は、公園の構成特色など調和に配慮しながら、必要最低限かつ集客力ある効果的な整備を検討したい。

また、しだれ桜の里が関係団体との連携により町内を周遊する観光拠点としての役割を果たし、将来的には有数の桜の名所として町を代表する観光資源の一つとなるよう、今後も適切な維持管理を施していく。





# 新しいスタイルのふるさと納税『旅先納税』導入について



えんどう きみひさ  
遠藤 公久 議員

**問** 旅先納税導入に向けた調査、研究について対応は

**答** 事業者には電子決済対応を可能にいただき加盟店としてご協力していただき、導入に向けて、調査・研究から進めていく（企画政策課長）



## ライフサイクルコスト 計画策定について

**問** 身延町健康増進施設しもべの湯について、今後の財政見通しや施設の維持管理を考えると、施設整備事業の設計、用地買収費用、施設建設費など設計建設期間から15年の指定管理契約期間の維持管理費、運営費にかかるライフサイクルコストを試算し、公表すべきと考えらるが。

**財政課長** 計画設計から建設運用、除却までの各段階でかかる経費を計上し分析することによって、計画から将来までを見通したものがライフサイクルコストであることは認識している。身延町スポーツ健康増進施設しもべの湯事業については、PFI事業で建設した施設であり、事業費についても10億円を超える収益施設でもあることから、施設管理の担当課と協議をしながら早い段階でのライフサイクルコストを試算し公表することで、適切な公共施設マネジメントにつなげていく。

## 今後の公共施設等再編、効率的な住民サービスの在り方について

**問** 久那土・古閑両出張所の実質的な来庁者数は何名か。1日の平均数と1日における最低来庁者数は。

**下部支所長** 令和4年度実績は、久那土出張所の来庁者数は1859人、1日平均来庁者数は7.7人。1日における最低来庁者数は1人。古閑出張所の来庁者数は687人、来庁者数は1日平均来庁者数は2.8人。来庁者がいない日もある。なお、久那土出張所は、働く婦人の家の事業運営や管理業務も行っている。

**問** 合併後20年が経とうとしている現在、町民人口の減少、生産人口の減少、将来的な財政状況を鑑みると行政のスリム化、コンパクト化は必要不可欠であり、町全体の利益や福祉を最大化しようとする視点、また町全体の効率性や公平性を重視して、個別の地域や特定の団体だけでなく、町全体の総合的な利益を向上させる全体最適の視点からする

と、両出張所の統廃合・廃止の検討は必要と考えるが。  
**総務課長** 両出張所の統廃合・廃止については、人口減少に伴う組織機構の再編として検討していく。

**問** 投票所再編計画住民説明会の町民の反応および実施に向けての今後の対応は。

**総務課長** 対象となる地区の区長様をはじめ役員の皆様を対象に説明会を開催し、会場とも選挙管理委員会でお示しした再編案の通り、理解をいただいた。今後はパブリックコメントを早期に実施し、町民の皆さまに理解いただけるよう、引き続き努力していく。

**問** 令和6年度採用予定者数および採用状況は。

**総務課長** 採用予定者数は、一般行政職2名程度、土木職1名、保健師1名の採用予定であったが、保健師は受験者がなく、一般行政職は4名、土木職は1名が受験。採用予定者は、一般行政職1名とした。

## 災害時トイレラートイレの導入について

**問** 一般社団法人助けあいジャパンが推進する災害派遣トイレネットワークプロジェクト「みんな元気になるトイレ」。災害援助自治体間の共助としてのこの趣旨に賛同して、トイレラートイレ導入に向けての調査・検討は。

**交通防災課長** 町では、簡易トイレやトイレ処理剤を計画的に備蓄して災害時に備えている。トイレラートイレ導入については、導入後の費用対効果や維持管理を含めた運用面からも今後調査していく。



北杜市HPより参照

# 投票所の再編計画について

**問** 投票の権利を奪う事につながるので、もっと慎重な対応が必要だが

**答** 新たな投票機会の確保策導入で投票の権利の確保はされていると考える  
(選挙管理委員会書記長・総務課長)



わたなべ ふみこ  
**渡辺 文子** 議員

## 再編計画は町全体の問題

**問** これまで町内にあつた20箇所の投票所を半分の10箇所にする再編計画は身延町全体の問題だ。少なくとも再編計画の地区全員の意見を聞くべきだった。再編計画の地区にチラシを配り、意見があつたら区長さんに申し出て下さいというもので、もっと丁寧な対応が必要だが。

**総務課長** 投票区再編にあたり、区域内の各世帯に再編計画及び移動期日前投票などの新たな投票機会の方策を示した資料を配付し、区の役員を通じて、ご意見等をお寄せいただくようにした。会場の収容数に制限があるため、対象区域全員を呼ぶことは出来なかったが、今後いただいた意見をとりまとめたものを示しながらパブリックコメントを計画している。

**問** 投票所をなくし代替え案を考えるからいいという問題ではない。国民の権利を奪う事につながるのもっと慎重な対応が必要だが。

## 総務課長 今回の投票区再編

にあたり、移動期日前投票所、共通投票所、投票目的の乗り合いタクシーの無料化などを行う。これらの制度の、利用方法などを広報等各種媒体で住民の皆様にお知らせしたい。今後新たな投票機会の確保策の導入に積極的に取り組むことで投票の権利の確保はされていると考える。

## 水道の耐震化について

**問** 能登半島地震でいまだにライプラインの水道が使えないで大変な思いをしている人がいる。本町の水道の耐震化率は。

**環境上下水道課長** 町内の水道管の約4割が耐震適合性の管に置き換えられているが、浄水場及び配水池等の施設の大半は老朽化しているため、維持・更新に費用を費やしていることから耐震診断が進んでいない。

**問** 水道の耐震化計画策定は来年度からの公営企業会計移行を機に、施設の補修更新等、計画的な維持管理を

含め耐震化計画の検討も必要になる。  
将来の更新計画や財政収支を明らかにするアセットマネジメントの実施予定となっているが。

## 環境上下水道課長

公営企業会計移行を機に、中長期的財政収支に基づいた計画的な施設の整備・更新を進めるためにアセットマネジメントによる資産管理や水道施設の更新計画等の策定の検討も必要となる。

## 問

震災時の応急復旧や応急給水の計画や復旧の迅速化計画は。

## 環境上下水道課長

身延町地域防災計画が具体的行動指針となる。

## 交通防災課長

災害時に備え、5日分の保存水と手動の浄水器を備蓄し、河川や池、雨水、貯水槽などの水が1時間で350リットル浄化できる大規模型の浄水器を本庁、下部・身延両支所、中富浄化センターに設置している。

## 自衛隊への個人情報提出は

## 問

自治体から自衛隊への募集対象者の個人情報の提出が義務でないことは、法規定や過去の政府答弁や文書でもあきらか。福岡県筑後市では本来、地方公共団体は個人情報情報を慎重に取り扱い、個人の権利・利益を保護すべき立場であるので、今後もこのような形で個人情報情報を自衛隊へ提供することは妥当とは言えないと名簿の提出を取りやめた。本町でも自衛隊への個人情報提出はやめるべきだ。自衛官募集事務に係わる対象者情報提供の状況は。

## 交通防災課長

18歳と22歳の対象者情報（氏名、生年月日、性別、住所）を紙ベースで提供している。

## 問

個人情報提供を希望しない人について、提供を拒否できる除外申請はできるか。

## 交通防災課長

現在身延町では受付は行っていないが、除外申請について検討したい。



# 地震の防災対策について

**問** 命を守る防災対策促進は

**答** 広報みのぶ、町のホームページで周知を進めている  
(交通防災課長)



たなか かずやす  
**田中 一泰** 議員

## 少子化の対策は

**問** 山梨県の中でも高齢化率、少子化率が一番となっているが、対策の効果をどう考えているか。

**子育て支援課長** 少子化は全国的な問題となっており、国も政策の見直しを行っている。町も他の施策との調整を図り、引き続き前向きに取り組んでいく。

**問** 産科、小児科の環境がない。安心して子どもを産みそだてられるようにする必要はある。現在の出産の状況はどうか。

**子育て支援課長** 母子手帳交付時から全ての妊婦、子育て世代が安心して出産・子育てができることを念頭に置いた支援をしている。本人との面談を実施し、居住状況や家族等周囲の支援の確認、定期受診病院や出産予定病院の確認を必ず行っている。

**問** 次代を担う人材をいかに育てるかを考えた施策の実施状況と、その成果はどうか。

**企画政策課長** 「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標の一つに掲げ、「若者が希望を持ち、町づくりに参画する機会をつくるなど、町の将来を担う人材育成を図り、また町外から地域づくりに協力していただける人材の確保」に向けて取り組みを推進している。まちづくりに関連した意見交換を通じ、人材育成を図る「小中学生との集い町長を囲んで語り合おう」と「町長と語る高校生の集い」事業、地域おこし協力隊の採用、「人材の確保と人材育成カリキュラムの実施」事業等を推進している。

## 人口は減少対策と考え方は

**問** 山梨県内での高齢化率49・1%で1位、人口減少率15・9%で1位、働き手の減少、特殊出生率1・33など若者が将来に希望が持てない状況になっている。町民にもその意識を持ってもらい、対策に理解と協力をしてもらう必要があるが対応は。

**企画政策課長** まち・ひと・しごと創生法において、「国民は、創生法に関する施策についての関心と理解を深めるとともに、国または地方公共団体が実施する創生に関する施策に協力するよう努めるものとする」と規定されている。「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定を進めている。町民の皆様へ施策を示し、理解と協力を得られるように努めていく。

## 耐震補強・防災・減災対策

**耐震診断・耐震補強工事**に補助金制度が運用されているが、進捗状況は。

**建設課長** 本町の住宅総数は8872戸、昭和55年以前の住宅戸数は6041戸、耐震診断戸数は令和4年度末で471戸である。

**問** 東海沖地震では身延は震度7、全倒壊の家屋が多数発生することが想定される。身延町耐震改修計画では令和7年度末耐震補強済70%を目標としているが、目標は達成できるのか。

**建設課長** 耐震改修促進計画は令和7年度までの計画で、目標達成は非常に困難である。自宅の診断結果数値を知るのが怖い、工事費用の負担が必要などの理由から、実施に至らない。補助金の拡充や要望状況に応じた対応に努める。

**問** 耐震補強ができない家庭には、周知を徹底して地震に備えるように意識を変えらる対策は。

**交通防災課長** 各家庭でできる家具の固定や地震発生時の行動等の情報について、広報みのぶに掲載し、ホームページでも周知している。防災専門官が地区ごとに巡回説明する事もできるので活用してほしい。

**問** 災害発生時の対応は。

**交通防災課長** 消防団が各地域を巡回し、被害状況や避難者の状況について衛星携帯電話やラインを使用して町に報告する。毎年9月の防災訓練時に実施している。

# 人口減少対策「宅地分譲」について

**問** 宅地分譲の推進は、将来への投資であり人口減少対策に最も有効な施策と考えるが

**答** 移住・定住の効果を感じている、実現に向けて鋭意進めていきたい（企画政策課長）



さの のぼる  
佐野 昇 議員

## 宅地分譲の進捗は

**問** 若者が家を持ちたい・家を建てたいと思っている数は、非常に多い。希望者がどの場所を選ぶか、費用は補助はあるか、将来の生活設計をしながら必死に探している。

町内分譲地の販売済・交渉中など件数と進捗状況は、**企画政策課長** 平成26年度に販売を開始して以来、毎年数区画が購入され、令和6年2月末時点で、23区画の売却を完了し、残すところ丸滝宮の前分譲地が1区画、常葉日向分譲地が3区画となっている。現在交渉中の区画はない。

**問** 完売を目指すだけでなく、新たな分譲地を早急に検討するべきである。この施策は、将来の町づくりに貢献してくれる将来への投資である。新たな分譲地の検討は。

**企画政策課長** 宅地分譲は実績が上がっており、定住促進の効果を感じている。このことから新たな宅地分譲を検討しており、数力所の

候補地を選定している。新たな宅地分譲事業の実施にあたっては、立地条件や事業経費の検討、また地権者の協力も必要となるが、実現に向けて鋭意進めていく。

**問** 身延町に住んでもらうためには利点も必要である。若者世代に対する、住宅宅地取得し易い環境づくりが必要だと考える。

・分譲地取得や新居に対する補助金の増額  
・取得費の支払いなどの何年か据え置きや減額  
・借入金の利息補助等方法は色々あると思うが検討が必要と考えるが。

**企画政策課長** 分譲地の売却を推進するため、移住・定住祝金や移住世帯で18歳未満のお子さんがいる場合は人数に応じて加算金の支給も行っている。

宅地分譲事業を継続する考えであるが、どの程度の助成が妥当なのか慎重に決定していきたい。

他市町村の宅地分譲事業の例を参考にしながら検討したいと思う。

## 町営住宅の建設について

**問** 戸建て町営住宅の建設。若い夫婦向け集合住宅の建設は、移住・定住促進に向けて最も有効な施策だと判断している。町内にはアパートが少なく、賃料も高い。施策にも登録されているが現状の推進状況は。

**建設課長** 総合戦略において、町営住宅の整備による移住定住の促進施策として、町営住宅のリノベーション、戸建て町営住宅の建設、町営住宅の建設を掲げている。リノベーションを実施し、募集しているが入居率が低く、県営住宅も空き部屋が多い。今後も、入居の状況を注視し住宅施策を検討していく。

**問** PFI事業による住宅整備や新規に用地取得しての事業化は財政的に困難と判断しているようだが、確実に住みたい人がいるのは間違いないと思っている。移住者に対する支援策・補助などの検討が必要だが、将来への投資である。丸滝分

譲地脇の保健所跡地など広い土地が空いている。建設計画を早めて動きを取って頂きたいが。

**建設課長** PFIを導入については鉄筋コンクリート造りの集合住宅での建替え事業は複数の民間事業者から厳しいとの回答で、子育て世帯向けの木造戸建て住宅での提案では前向きな回答との事であった。再度整備が出来ないかを検討している。今後も、町営住宅の新設、また既存の町営住宅の改修等について検討をしていく。



丸滝宮の前団地宅地分譲地





もちづき 望月 みきや 幹也 町長

# 町長施政方針



## 令和6年度一般会計予算 総額97億6500万円 職員一丸となって予算執行に当たると

### はじめに

本年元日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

この度の震災に対し町では、県防災危機管理課に被災地へ支援物資を提供する意思を伝え、併せて石川県のホームページに支援物資の提供のエントリーを行い、また関東地方知事会から山梨県に心急対策職員派遣要請があり、山梨県から市町村への派遣依頼により、本町からは2月4日から2月10日までの間1名の職員を珠洲市に派遣し、支援物資の管理の支援業務を行っています。また3月23日から3月29日の間、2名の職員を派遣する予定です。甚大な被害により今だ断水が解消されていない地域や、避難所での生活を余儀なくされている方々も多く、昼夜を問わず関係機関による復旧に向けた対応

がされています。一日も早く、震災前の生活に戻れることを願っております。

### 令和6年度予算編成方針について

令和6年度の町税収入は、定額減税の実施による個人住民税の減収並びに固定資産税の減収に伴い、大幅な減少が見込まれます。定額減税による減収分4068万7000円は、定額減税減収補填特別交付金により全額補填されませんが、従前から危惧しております人口減少に伴い納税義務者の減少による個人住民税の減少並びに償却資産は、減価償却に伴う固定資産税の減収などの要因をみますと、町税収入を取り巻く環境は厳しいものがあると考えます。さらに、基幹財源である地方交付税は、景気回復を見込んだ国の当初予算案を基に、県の試算が行われ、交付税総額が本年度並みになる見込みであることが予想されます。また、歳出予算においては、令和6年度は、将来を見据えた健全

な財政を維持しつつ、第2次総合計画の主要な事務事業に取り組み、特にデジタル田園都市国家構想総合戦略に掲げる目標を、着実に達成できるよう予算を編成しました。

令和6年度一般会計予算は総額97億6500万円、対前年比で6.2%の減としました。

⑤子育て支援、移住・定住の促進、産業振興による6次産業化、観光資源の魅力アップ、西嶋和紙・和紙の里の活用推進事業など実施の経費「デジタル田園都市国家構想事業費」7億297万9000円

### ●予算執行に当たり

町内の現状をみると、新型コロナウイルス感染症は、昨年の5月に第5類に移行されましたが、町民生活や地域経済活動の低迷がまだまだ続くと思われる。令和6年度予算は、町民目線に立ち、「行政サービスを低下させることなく、スピード感をもって、職員一丸となって予算執行に当たりたいと考えている。

### (他に話されたこと)

- ①身延中学校旧校舎・身延小学校体育館・旧身延給食センターの解体事業費 3億800万円
- ②道の駅化に伴う西嶋和紙の里駐車場改修事業費 1億3633万円
- ③町営住宅西嶋第二団地駐車場整備及び屋上防水改修事業費 4180万円
- ④木造住宅の耐震化について啓発を強化し、耐震診断を強く促すと共に、自己負担なしで耐震改修が行えるよう、上限額を引き上げるなど補助制度を拡充した予算計上をした。
- ・身延中学校新校舎整備事業について
- ・味噌加工施設他、指定管理者制度導入について
- ・令和6年「身延町二十歳の集い」について

# 教育長教育方針



ほさか 保坂 しんいち 新一 教育長

## 明日を担う子どもたちを育成するため、 新しい時代の学びに求められる課題に対応する

### ◇はつめい◇

た児童・生徒を育てる教育を、各学校と連携しながら推進していきます。

いた姉妹都市との子供の交流など生涯学習活動の推進に努めます。

た提言書により、基本計画の策定を進め基本設計、実施設計の業務を推進していきます。

身延町教育委員会は、教育

基本法の精神を基盤とした教育目標の実現を目指し、「身延町教育大綱」および「身延町教育振興プラン」に基づき、明日の「ふるさと・みのぶ」を担う人づくりの実現を目指し、「身延町総合計画」並びに「身延町デジタル田園都市国家構想総合戦略」を基軸として、明日を担う子どもたちを育成するため、新しい時代の学びに求められる課題に対応しながら、教育行政の運営に努めていきます。

☆身延中学校が令和6年4月から下山地区に移転し、いよいよ新築校舎での学びがスタートします。生徒が安心安全な学校生活を送り、未永く地域の皆様に愛される学校づくりに取り組んでいきます。

### ●生涯学習課関係

新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年は各事業の実施を中止または書面会議などで開催してきました。感染症法上5類に移行したことから徐々に事業の実施回数を増やしております。生涯学習活動全般にわたり、停滞していた活動が再び動き始めており、本格的な生涯学習活動に向け、各種施策に取り組み、いけます。令和6年度には、事業の更なる充実、休止して

☆昨年4月28日にオープンした「スポーツ健康増進施設」通称ヘルシースパサンロードしもべの湯は、町内外から多くの方に利用して頂き、大変好評を頂いており入館者数、売上高ともにほぼ計画通り推進しています。今後より多くの方に利用して頂けるよう、すべてに充実を図り町民利用の促進とともに、町に来る観光客の方にも積極的にPRし、交流人口の拡大を目指していきます。

☆小学校の校舎等については、今後、大規模改修などにより長寿命化を図っていく予定ですが、良好な教育環境を維持するため、最小経費で最大効果を得られるよう手法・工法等を検討しながら環境に配慮した施設整備を図っていきます。

### ●学校教育課関係

児童生徒の個性を尊重した教育を推進し、新しい時代に必要となる資質や能力を育成し、確かな学力の向上とともに、豊かな心や健やかな体を育み「生きる力」を身に着け

### ●施設整備課関係

児童生徒が安心・安全で継続的に学校施設を利用できるよう、平成30年度に策定された身延町立学校施設整備計画に基づき、身延中学校新校舎等整備基本計画策定委員会を組織し、協議内容を取り纏め

た提言書により、基本計画の策定を進め基本設計、実施設計の業務を推進していきます。



# 組合議会報告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体（市町村、特別区など）が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する行政機関で、地方自治法284条2項により設けられる特別地方公共団体の一つ。

## ○ 峡南衛生組合議会 （身延町・早川町・市川三郷町・南部町で構成）

報告者：伊藤達美

・ 第1回定例会 令和6年2月16日（金）※いずれも承認・可決

議案第1号 令和5年度峡南衛生組合一般会計補正予算（第4号）について 他1議案1同意

（概要）ごみ、し尿、火葬を共同処理することを目的として設立

管理者は市川三郷町長



## ○ 身延町早川町国民健康保険病院一部事務組合議会 （身延町・早川町で構成運営する組合立の病院）

報告者：田中一泰

・ 第1回定例会 令和6年3月25日（月）※いずれも承認・可決

議案第2号 職員の給与に関する条例の一部改正について 他4議案

（概要）へき地医療拠点病院としての機能をもつ身延町・早川町の組合病院

管理者は早川町長



## ○ 峡南広域行政組合議会 （身延町・早川町・市川三郷町・南部町・富士川町で構成）

報告者：広島法明

・ 第1回定例会 令和6年3月26日（火）※いずれも承認・可決

議案第1号 峡南広域行政組合手数料事例中改正の件 他7議案

（概要）構成する5町の事業の中で広域的に処理する4つの事業を実施

情報センター、消防本部、老人ホーム、事務局総務課など

代表理事は身延町長



## ○ 後期高齢者医療広域連合議会 （山梨県内すべての市町村で構成）

報告者：山下利彦

・ 第1回定例会 令和6年2月22日（木）※いずれも可決

議案第1号 山梨県後期高齢者医療広域連合会計年度任用職員の給与及び

費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 他5議案

（概要）主に高齢者医療制度の資格管理や保険料の賦課、高額医療費等の支給などを実施

連合長は北杜市長



## ○ 山梨西部広域環境組合議会 （峡北・峡南の11市町で構成）

報告者：遠藤公久

・ 第1回定例会 令和6年3月28日（木）※いずれも承認・可決

承認第1号 専決処分の承認を求める件 他1承認、4議案 追加議案 4同意

（概要）山梨県の「ごみ処理広域化計画」に基づき、新ごみ処理施設建設及び

その運営を目指すために、令和2年2月設立された組合

管理者は中央市長



◎主な議会の動き 【令和6年1～3月】

1月

- 5日 第4回広報編集委員会（第77号）
- 7日 二十歳の集い
- 9日 第1回議会運営委員会・第1回議員全員協議会
- 11日 広報編集委員会正副委員長最終確認（第77号）
- 12日 第1回臨時会
- 21日 身延町消防団出初式
- 25日 教育厚生常任委員会
- 26日 第22回議会改革推進特別委員会

2月

- 1日 山梨県地方自治講演会
- 5～6日 県外視察研修（千葉県長南町・睦沢町）
- 13日 国民健康保険運営協議会
- 16日 峡南衛生組合議会定例会
- 19日 第2回議会運営委員会
- 20日 第4回県町村議会議長会議
- 22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 26日 第2回議員全員協議会・第1回広報編集委員会（第78号）
- 27日 第1回身延町議会自主研修講座

3月

- 4～15日 第1回定例会
- 11日 身延中学校卒業式
- 19日 第2回広報編集委員会（第78号）
- 町内各小学校卒業式
- 21日 教育厚生常任委員会
- 身延中学校新校舎竣工式
- 22日 第23回議会改革推進特別委員会
- 25日 飯富病院組合議会定例会
- 26日 峡南広域行政組合議会定例会
- 27日 第3回広報編集委員会（第78号）
- 28日 山梨西部広域環境組合議会定例会

議会議員合同県外視察研修

日時	研修先	内容
令和6年2月5日～6日	千葉県 長南町	長南町役場・空き公共施設を 活用した企業誘致について
2日目	千葉県 睦沢町	



2日目 道の駅むつざわ

むつざわスマートウェルネス  
タウン拠点形成事業について



第1回身延町議会自主研修講座

日時	場所	講師
令和6年2月27日	役場本庁舎2階第2会議室	筑波学院大学教授 身延町産業アドバイザー 中小企業診断士藤田 泰一先生

表題

「これからの身延町における指定  
管理者制度のあり方について」



議会だより77号訂正箇所

- P20 人数の誤り
  - 誤 市町村課職員2名が
  - 正 市町村課職員12名が
- P21 構成町の記載漏れ
  - 誤 〓南部町で構成
  - 正 〓南部町・富士川町で構成



### ★表紙について

○久しぶりにマスクなしでの集合写真に感動しました。コロナ禍の大変な時期を乗り越えて、この日に臨んだ若者達にエールを送ります。

### ★議会構成再編

○それぞれの委員をどの様に選んだのか知りたいです。委員会ごとに会の方針が一言添えてあるといいと思いました。  
○4つの委員会の構成メンバーが分かりやすい。全力で身延町発展の為に取り組みをお願いします。

### ★町民と議員との懇談会

○町民の生の声を聞いて町政に反映することができる会議なので、これからも継続的な開催を希望します。  
○各地で活発な意見が出て、皆さんが町政や町の発展のために深く考えている事が知れ、また各地ではそれぞれその地区ならではの意見などもあり、興味深く拝見しました。

### ★第4回定例会議案説明

○ページの構成が分かりやすくなるように配慮されていると感じられました。「すべて原案可決」の見出しはインパクトがあります。数字だけだと読むのを飛ばしたくなりますが、写真があって、イメージがつかみやすかったので項目の理解に結び付きました。背面が白だったので難しい内容もスッキリ伝わってきて全体的に高評価できます。  
○ページを開くと、いつもと違う載せ方で、新しい感じがしました。文字の色分けも工夫しており、見やすいです。

### ★常任委員会レポート

○議員の皆様の活躍を知ることのできるとても大切なページです。町の運営には色々なお金がかかるものですね。これからも適正に運用されているのが注意深く確認していきたいと思います。

## モニター通信

(議会だよりNo77の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

### ★討論、第3回臨時会

○「身延町特別職」とは具体的にどの役職の方を指すのか、また何人該当するのか分かりにくかったです。

### ★議案に対する賛否

○QRコードが載っているのはすごく良いと思います。もう少し説明が必要では。少し説明があるとQRコードで見ようという気になるかなと思いました。

### ★一般質問7人

○写真を使いながら説明がされていたり、内容も分かりやすく書かれていて良いと思います。ピンク色の部分が一番伝えたいことなのかなと思いながら、下を読んでもその問いについて詳しく書かれていない人がいるので、それだったらピンクの部分も変えたほうが良いと思いました。  
○大変読みやすく良かった。質問される議員の方々の身延町に対する熱い思いが伝わってきます。再質問も見受けられ活発なやりとりがあったであろうと想像できます。

### ★町長行政報告

○町長行政報告は毎回、町長のやる気が表れていて読むのを楽しみにしています。文章も長くもなく、短くもなく丁度良いものになっていると思います。  
○今年度は様々な行事が復活し、賑わいも戻り嬉しく思います。物価高騰が続く中、「みのぶまつり」のような行事で身延町を盛り上げていって欲しいです。

### ★組合議会報告

○報告と言っても、構成と概要だけで、本当に抜粋報告でした。今回はQRコードを見て詳しく理解しました。QRコードがなければ、見ても特に関心を持たれないページだと思いました。

### ★主な議会の動き

○毎月の議員の皆様の多忙がこの議会の動きを見ると良くわかると同時に町全体の様子も見えてくれる。

### ★モニター通信

○過去の議会だよりのQRコードは、「おじゃまします」のページにありますが、前号のQRコードを「モニター通信」のページに載せても良いと思います。

### ★おじゃまします

○地域の催し、文化が途切れることが無く、長く続いていくことを願いながら拝読しています。これからも、いろいろなコミュニティーの紹介をよろしくお願ひします。

### ★町政へのご意見・ご要望

○議会だよりが回を進めるごとに良くなってきたと感じました。全体的に文字やラインの色合いや写真を明るくしたり、QRコードをつけて詳しく見られるようにしたりと工夫されていることが分かります。ご苦労に感謝するとともに、これからも期待します。

### 議会広報モニター様へのお礼

議会だより77号をもちまして現在の議会広報モニターは2年の任期が終了します。町民の皆様に伝えやすい広報紙への作成にご協力をいただき感謝申し上げます。

これからもモニター様のご意見を取り入れ、町民の皆様にわかりやすい広報を制作してまいります。

2年間のご協力ありがとうございました。 議会広報編集委員一同





みのワン

# 八日市場同志会



全員集合



獅子舞



ちょっと休憩

八日市場同志会は地区の青壮年によって組織されています。会の歴史をたどると、明治43年頃に活動していたことが、いしぶみ（公会堂閉堂記念誌）にみることができます。地域の多くの先輩の皆さんが、郷土愛と熱意によって大聖寺の理解を得て寺有地を提供していただき、活動拠点としての公会堂を建設した苦労話など、祖父の代から続いてきた活動の様子を知ることができました。

近年、会員の減少と高齢化による役員のみならず手不足などから、会の運営に支障が生じたため、再入会してもらい活動しています。年間の事業では小正月の獅子舞・納涼会・秋季八幡神社祭典のことも神輿のほか、区への協力として有害鳥獣防止柵の維持管理へも積極的に取り組んでいます。

最近では、地域の空き家を求めて定住した方が新たに会の仲間に加わり、活動へ参加していただいております。みんなが八日市場に愛着をもち、「同志友愛」の心を大切に楽しみながら活動を続けてまいります。

八日市場同志会会長

## 編集後記

見やすさと分かりやすさを全員で追及しています。今回は新企画の「令和6年度当初予算に対する議員が取り組む課題と未来」と題して議員それぞれの考えを掲載しました。少しずつ変化・進化する「議会だより」の編集作業を通して、町民の皆様へ伝える大切さの更なる進化を目指して参ります。

（山下）

### 議会広報編集委員会

- 委員長 深山光信
- 副委員長 遠藤公久
- 委員 望月悟良
- 委員 佐野昇
- 委員 山下利彦
- 委員 佐野知世

**お問い合わせ先**  
**会長 高松良和**  
**0556-42-2420**



過去の議会だよりは、こちらから閲覧できます

■発行：山梨県身延町議会 ■編集：議会広報編集委員会 ■発行日：令和6年5月1日